

ハルビン留学体験記



情報通信工学科 2年

武石 直樹

2年生の夏休みに、約1ヶ月の間中国のハルビン工程大学へ留学をしました。

中国へついたらばかりのときは、中国語が通じるのか、うまく生活できるかなど不安がたくさんありました。しかしそこで生活してみると、クラスの人には皆やさしく、中国語があまり出来なかった自分に対してとても親切に接してくれました。また、現地の人も自分が中国に来たばかりだと知ると観光地を案内してくれたり、会う人会う人親切な人ばかりでとても楽しい留学になりました。

日本にいるときの勉強では、漢字や文法を少し間違えただけで×をもらうため語学に対して苦手意識を持っていましたが、実際に会話する際には文法が少し乱れても、発音がおかしくても相手は理解してくれます。そのため自信を持って中国語を話せ、結果発音や文法もすごい速さで理解できます。中国語を勉強したい人はもちろん、外国に少しでも興味のある人はぜひ体験留学を試みることを勧めます。価値観や外国に対する意識が変わります。外国語に対する苦手意識を消し去ってくれます。